

400年の伝統  
深山和紙「楮（こうぞ）ふかし」



1月20日、深山和紙センターで「楮ふかし」が行われました。  
3つの束に分けられた約800kgの和紙の原料となる楮を、早朝5時から約3時間ずつ、3回に分けてふかしました。楮の上にかぶせられた大きな桶が吊りあげられると湯気で辺りは真っ白に。すぐに冷水につけて冷やし、一本ずつ皮をはぐ、「楮はぎ」の作業が行われ、その後、はいだ皮を干して乾燥させる「黒皮干し」の作業が行われました。

この日、深山和紙センター運営委員会のほかに東北芸術工科大の学生らも作業に加わりました。

あゆかい保育園閉園記念作品展

2月1日から4日にかけて、あゆかい保育園で閉園記念の作品展が行われました。11月の閉園記念事業で制作したチェンソーアートのほか、園児の絵や工作がいろとりどりに飾られました。作品の一部は、2月26日まで、鮎貝地区公民館のギャラリーに展示されていますので、皆さんご覧ください。チェンソーアートは「さくらの保育園」に飾られる予定です。

